

感染症発生状況

令和5年1月26日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年1月16日（月）～1月20日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 309名 【職員】 18名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 61名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（91名）、下痢・腹痛（73名）、咳・鼻水（62名）

疾病別：胃腸炎（45名）、溶連菌感染症（8名）、流行性角結膜炎（3名）

【職員】 症状別：咳・鼻水（2名）、下痢・腹痛（2名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾患別：胃腸炎（2名）、その他（7名）

1月になりウイルス性の感染性胃腸炎が流行し始めています。

ウイルスの主体はノロとサポウイルスです。症状は嘔吐からはじまり下痢になります。

感染性が強いので幼稚園・保育園での集団感染に注意してください。

消毒用アルコールが効きにくいいため、調理前と食事前、用便後の石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理しましょう。

【症状別の発生状況】

胃腸炎 厨川地区、河北地区、盛南地区、都南地区で増加しました。

溶連菌感染症 盛南地区で増加しました。

流行性角結膜炎 厨川地区で増加しました。

【県の状況（1/9～1/15）】

感染性胃腸炎は、ノロウイルス及びサポウイルスによる集団感染事例が県内の教育保育施設及び高齢者施設の計4施設で発生しました。集団生活を営む施設は注意が必要です。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、調理前と食事前、用便後の石けんと流水による手洗いが重要です。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理しましょう。

インフルエンザは前週より増加し、定点当たり患者数が2.29人となりました。久慈地区は7.33人で他地区に比べて多いです。外出後の石けんと流水による手洗いと、ワクチン接種で予防しましょう。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は前週比 1,901人減の 6,529人でした。場面に応じたマスク着用、手指衛生、3密回避など基本的な感染対策は継続する必要があります。発熱、咳、咽頭痛など体調不良時は外出を控えることが重要です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】